

介護給付費準備基金 7期から8期 自治体調査

2023.2 東京社保協

行政区	介護保険料 標準月額	介護給付費準備基金残高			うち8期繰入額	繰入有無の理由	介護保険料標準月額	
		2018年度	2019年度	2020年度			第7期	第8期
千代田区	5,400	300,822,261	300,825,259	300,828,316	100,000,000	保険料の上昇抑制に充てるため。	5,300	5,400
中央区	5,920	886,185,000	1,038,327,000	1,140,565,000	未定		5,920	5,920
港区	6,245	773,589,807	1,059,536,241	1,244,564,658	94,540,000	介護保険料上昇の抑制を図るため	6,245	6,245
新宿区	6,400	1,971,043,468	1,897,428,190	1,665,582,259	1,600,000,000	次期保険料基準額の抑制のため	6,200	6,400
文京区	6,017	1,277,548,880	1,583,447,121	1,826,047,057	1,826,047,057		6,017	6,017
台東区	6,440	1,112,638,052	1,201,718,580	1,175,832,412	1,175,832,412		6,142	6,442
墨田区	6,390	1,291,945,782	1,597,735,264	1,706,357,519	1,000,000,000	第1号被保険者の負担軽減を図るため。	6,480	6,390
江東区	5,800	3,771,807,302	3,985,018,302	4,000,130,303	4,000,130,302	残高を8期に繰り入れする、との意味がよくわかりません。取り崩しの意味であれば上記のとおり、8期3か月で20億円を取り崩すことによって、介護保険料基準額を500円引き下げています。	5,400	5,800
品川区	6,100	1,722,482,157	1,625,889,681	1,473,668,279	800,000,000	介護保険料の上昇抑制のため	5,600	6,100
目黒区	6,200	1,111,345,545	1,837,875,028	2,065,907,599	1,260,000,000	第8期介護保険料の算定の際に基金を一部取り崩すこととして、介護保険料の軽減を図っている。	6,240	6,200
大田区	6,000	4,232,633,662	4,503,196,857	5,323,878,287	約26億円を予定	第8期保険料基準額は第8期を通じて、介護給付費準備基金を繰り入れることで、第7期を据え置く保険料としております。	6,000	6,000
世田谷区	6,180	5,584,536,841	6,971,949,841	9,444,174,841	5,798,845,000	別紙参照(第8期 世田谷区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 P71-P72)	6,450	6,180
渋谷区	5,960	792,102,265	1,488,198,510	1,489,081,996	未定	未定のため後日回答	5,960	5,960
中野区	5,725	2,765,948,786	2,812,666,171	2,909,132,318	340,216,274	基金を一部繰り入れし、保険料を7期から8期にかけて据え置いた	5,726	5,726
杉並区	6,200	3,237,292,072	3,505,685,072	4,060,972,072	4,060,972,072	第8期においても引き続き介護給付費準備金として運用し、第8期中の財政的均衡を維持するため。	6,200	6,200
豊島区	6,200	1,974,167,590	2,232,759,958	2,448,007,667	2,448,007,667		6,090	6,200
北区	6,114	1,619,387,000	2,243,323,000	2,725,402,000	1,700,000,000	保険料軽減のため	6,117	6,117

介護給付費準備基金 7期から8期 自治体調査

2023.2 東京社保協

行政区	介護保険料標準月額	介護給付費準備基金残高			うち8期繰入額	繰入有無の理由	介護保険料標準月額	
		2018年度	2019年度	2020年度			第7期	第8期
荒川区	6,480	1,381,819,813	1,396,441,596	1,221,561,647	616,000,000	第7期末の基金残高のうち、約半分である605,000,000を保険料引き下げの財源として活用し、残りを財政運営の安定化に充てたため。	5,980	6,480
板橋区	6,040	未公表	未公表	未公表	2,500,000,000	介護保険料上昇抑制のため	5,933	6,033
練馬区	6,600	3,000,000,000	3,500,000,000	4,100,000,000	2,400,000,000	第8期保険料の軽減に活用するため	6,470	6,600
足立区	6,760	4,243,603,362	3,624,002,144	3,949,121,724	4,000,000,000	第8期の介護保険料額を抑制するため、計画期間3年間で残額全てを繰り入れる計画としている。	6,580	6,760
葛飾区	6,710	2,408,398,146	2,754,636,160	2,689,486,703	2,689,486,703	第8期保険料を抑制するため	6,400	6,710
江戸川区	5,900			3,624,470,000	3,164,110,000	第8期介護保険料の上昇抑制のために活用。基準額の保険料を100円単位としているため、これ以上の額を投入しても、5,900円から下げることができないため、全額繰り入れにはなっていません。	5,400	5,900
八王子市	5,750	3,774,622,453	3,790,933,990	3,816,560,902	0	令和3年度は保険給付費が想定より伸びなかったことで、基金の繰入を行う必要がなかった。	5,408	5,750
立川市	5,880	903,735,586	1,033,441,302	1,154,652,354	1,154,652,354	介護保険料を抑制するため。	5,880	5,880
武蔵野市	6,240	684,562,630	917,867,648	1,041,599,648	712,381,816	○新型コロナウイルス感染症による経済的影響を加味し、基準額を第7期と同額に据え置くために繰り入れを実施。 ○ただし、2025年、2040年を見据えた計画的な基金運用も必要であることから、一部額の繰入にとどめた。	6,240	6,240
三鷹市	5,900	807,532,040	787,718,830	735,706,803	520,198,000	介護保険料の上昇を抑制するとともに、事情により基金による対応を要する事態になった場合に備えるため、一部繰り入れとした。	5,750	5,900
青梅市	5,300	876,903,000	897,759,000	779,116,000	436,000,000	第7期末(令和2年度)の基金残額は7億7,800万円。第8期の3か年で4億3,600万円の取り崩しを行い、第8期の最終基金残額は3億4,200万円を想定しています。	5,000	5,300
府中市	5,995	1,007,188,471	1,082,854,471	920,092,471	920,092,471		5,708	5,992

介護給付費準備基金 7期から8期 自治体調査

2023.2 東京社保協

行政区	介護保険料標準月額	介護給付費準備基金残高			うち8期繰入額	繰入有無の理由	介護保険料標準月額	
		2018年度	2019年度	2020年度			第7期	第8期
昭島市	6,280	783,702,010	85,362,624,800	791,594,155	590,000,000	第8期中の保険料額をできるだけ低く設定するため一定額を繰り入れた。一方で、将来を見据えた中で、基金に残高を残すことで、第9期の急激な像を避けるための判断をした。	6,050	6,280
調布市	5,900	916,605,010	1,164,048,136	1,337,199,333	1,064,000,000	第8期の保険料の上昇を抑制するため、上記の額を繰り入れることを想定し、保険料を設定。	5,600	5,900
町田市	5,750	2,724,352,381	2,738,941,073	2,518,404,056	≒1,500,000,000	介護給付費準備基金を活用して、介護保険料を軽減しました。また、介護保険財政の安定運営のため、一定額を残しました。	5,450	5,750
小金井市	5,600	506,515,671	403,585,185	386,425,118	329,600,000	第8期介護保険料基準の上昇抑制のため	5,400	5,600
小平市	5,800	1,188,284,597	1,136,617,610	994,698,721	994,698,721		5,300	5,800
日野市	6,115	744,995,246	706,747,622	656,575,057	30,000,000	保険料収入で賅うよう計画したため、8期については、7期よりも取り崩し額を抑えた。	5,480	6,115
東村山市				1,743,000,625	1,037,000,000		5,750	5,750
国分寺市	5,916	569,975,000	761,909,000	944,947,000	944,947,000	約2億円を基金から取り崩して保険料に充当することで、基準月額保険料を第7期と同額に据え置きとした。	5,917	5,917
国立市	6,185	380,354,260	458,859,281	495,671,960	350,000,000	保険料で運用するにあたり、基金からの繰入をしないと資金不足が生じる見込みであるため。	6,025	6,183
福生市				746,424,496	250,000,000		5,900	6,125
狛江市	6,250	333,069,000	394,487,000	395,941,000	395,941,000		5,950	6,250
東大和市	5,300	868,383,229	809,460,125	756,432,808	756,432,808	介護保険料の上昇を抑えるため	5,200	5,300
清瀬市	6,187	497,114,000	560,837,000	597,331,000	450,000,000	第8期における介護保険料の上昇を抑制すべく、準備基金の繰入をした。また、第9期以降も増加する予測の下、一部の繰入とした。	5,825	6,183
東久留米市				772,561,406	540,000,000		5,400	5,900
武蔵村山市				449,383,634		計画には記載なし	5,392	5,533
多摩市				767,895,464	500,000,000		4,808	5,200

介護給付費準備基金 7期から8期 自治体調査

2023.2 東京社保協

行政区	介護保険料標準月額	介護給付費準備基金残高			うち8期繰入額	繰入有無の理由	介護保険料標準月額	
		2018年度	2019年度	2020年度			第7期	第8期
稲 城 市	5,400	993,830,446	1,096,745,784	1,190,550,293	398,000,000	介護保険料負担の軽減を図るため	5,200	5,400
羽 村 市				374,629,756		計画には負担軽減で繰入れると記載	4,800	5,100
あきる野市	5,750	437,172,736	434,319,196	323,996,196	160,000,000	第8期以降の、介護給付の伸びがあった場合に、介護保険料の急激な上昇のならないよう、それに備えるため。	5,200	5,750
西 東 京 市	6,058	818,001,693	874,611,268	1,095,809,269	1,095,809,269		6,367	6,050
瑞 穂 町	5,550	272,214,193	326,635,193	366,570,193	19,000,000	令和3年度基金からの繰入無し、介護給付費の支出額が見込みに達しなかったため。	5,550	5,550
日 の 出 町	5,500	120,877,727	202,109,727	206,778,076	93,500,000		5,500	5,500
檜 原 村				31,793,111	0	計画には繰入れなしと記載	6,300	7,900
奥 多 摩 町	6,780	37,215,038	37,215,038	36,216,038	1,150,000	施設入所者の急増から給付費が増加傾向であり、これに伴う保険料の不足が懸念されたため	6,300	6,783
大 島 町	5,700	85,964,018	89,215,845	89,224,789	488,908,366		5,400	5,700
利 島 村				16,885,232			7,500	7,900
新 島 村				0			6,200	7,300
神 津 島 村	6,500	3,425,000	4,660,000	5,057,000	0	繰り入れを要しなかったため	6,500	6,500
三 宅 村	5,850	23,174,878	26,946,878	34,997,878	7,400,000	将来的に介護保険料が上がった時に備え、第8期は一部を繰り入れする予定。	5,832	5,850
御 蔵 島 村				13,839,234			4,800	4,800
八 丈 町	5,931	15,530,277	20,581,051	33,712,826	0	残額をすべて繰り入れる見込みで基準額を設定しているが、年度ごとの状況に応じて繰り入れる予定であり、8期当初での繰り入れは行っていない。	5,883	5,925
青ヶ島村				3,302,403			8,700	9,800
小 笠 原 村				90,840,435			3,374	3,374

回答数 51 /62自治体

* 青字は未回答自治体だが、2020年度基金残高は政府資料（介護保険特別会計経理状況）、繰入金は各自治体8期計画資料より調査